

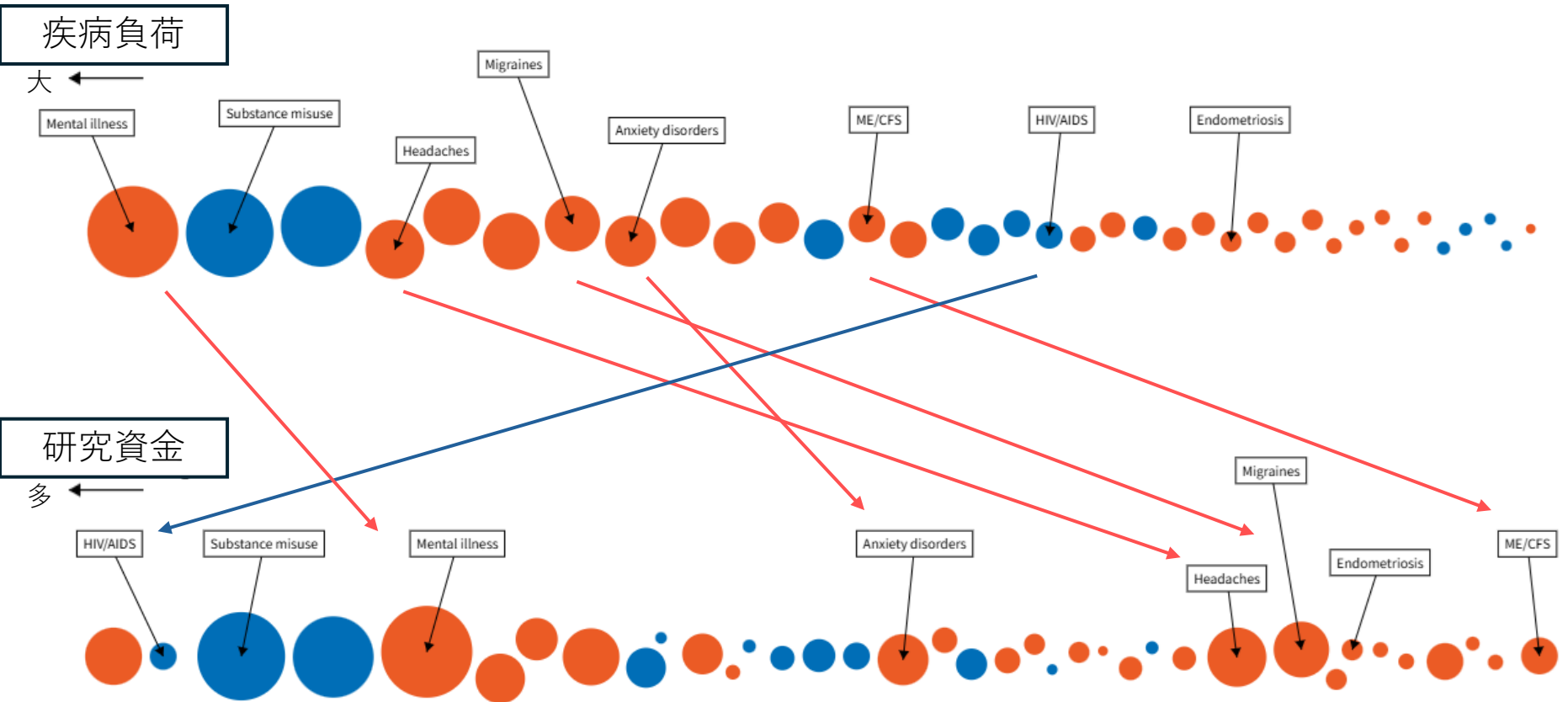
第46回 日本臨床薬理学会学術総会 スポンサーシップシンポジウム
性差を考慮した研究開発の推進:基礎から臨床への架け橋

【指定発言パネルディスカッション】

社会福祉法人鶴風会 東京小児療育病院
鶴見 晴子

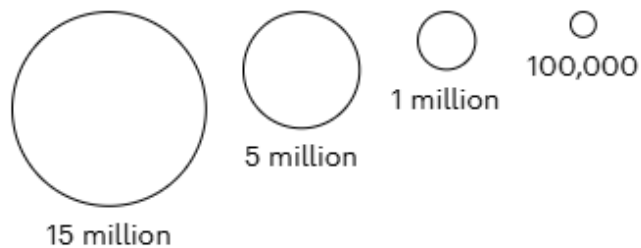
演題発表内容に関連し、発表者に開示すべき
COI関係にある企業などはありません

女性の健康関連の研究費は不足している (疾病負荷の順にNIHの予算を検証)



2022 burden of disease

Disability-adjusted life years (DALYs)



Female-dominant Male-dominant

Conditions that affect women more than men garner less funding. But boosting investment could reap big rewards.

Nature Vol 617, 4 May 2023

[Women's health research lacks funding – these charts show how](#)

有病率に2倍以上の性差が見られる疾患

表4 男女差でほぼ2倍以上の受療率の差のある疾患（人口10万対）

	(人)	(人)
男性に多い疾患	男性	女性
頭蓋内損傷	11	6
挫減損傷および外傷性切断	30	14
尿路結石症	12	6
痛風	21	1
十二指腸潰瘍	20	10
急性心筋梗塞	13	7
陳旧性心筋梗塞	10	5
レイノー症候群	11	1
飲酒による精神及び行動の異常	32	3
食道の新生物	10	2
胃の悪性新生物	48	26
肝および肝内胆管の悪性新生物	14	8
気管・気管支および肺の悪性新生物	30	13
B型ウイルス肝炎	11	6

女性に多い疾患	男性	女性
カンジダ症	2	15
鉄欠乏性貧血	3	18
その他の貧血	5	15
甲状腺中毒症	5	16
その他の甲状腺障害	3	17
高脂血症	46	114
血管性および詳細不明の痴呆	29	70
神経症障害、ストレス関連障害および身体表現性障害	29	43
アルツハイマー病	6	15
結膜炎	25	48
白内障	67	142
メニエール病	4	14
本態性高血圧症	395	628
くも膜出血	8	15
胃炎および十二指腸炎	66	100
便秘	7	14
慢性関節リュウマチ	14	55
関節症	69	213
頸腕症候群	14	30
骨粗しょう症	7	92
膀胱炎	2	20
大腿骨の骨折	13	38

平成11年患者調査（厚生労働省）より作成

性別による有病率の調査：
経時的な重要データ

Miyuki Katai, National Graduate Institute For Policy Studies, Japan

健康医療戦略・推進本部 第2回 データ利活用・ライフコース協議会
https://www.kantei.go.jp/jp/singi/kenkouiryou/data_rikatsuyou/life_course_dai2/gijisidai.html